

代表者名	中島 康介	所管部課名	生活環境文化部生活衛生課
所在地	秋田市千秋矢留町1-19	設立年月日	昭和55年4月17日

【沿革及び県の出捐理由】

生活衛生関係営業の経営の健全化を通じてその衛生水準の維持向上を図り、併せて消費者及び利用者の利益の擁護を推進するための相談指導機関として、昭和55年4月17日に環境衛生関係営業の運営の適正化に関する法律に基づき設立、現在に至る。

【出捐者】(19年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	1,500	28.2
秋田市	1	700	13.2
その他	15	3,110	58.6
計	17	5,310	100.0

【事業】

①主たる業務

- 1 各種経営相談、経営指導
- 2 国民生活金融公庫融資の指導
- 3 標準営業約款の登録推進

②事業実績

(件)

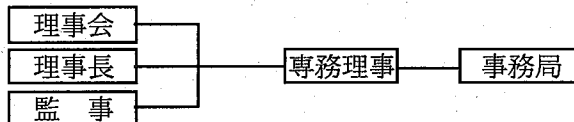
事業名等	16年度	17年度	18年度
経営相談指導	1,188	937	1,058
融資相談指導	70	66	64
営業約款登録	31	288	513

③18年度事業概要及び19年度事業計画・目標

- 1 18年度事業概要
経営相談指導1,058件を実施したほか、まちおこし推進事業等により生衛業の活性化をはかった。
- 2 19年度事業計画・目標
経営相談指導(目標1,250件)のほか、振興対策事業等により生衛業の振興をはかる。

【組織】

①運営機構



②役員数(H19.6.6現在)

(人)

	理	事	監	事
常勤	0			
内、県退職者	0			
内、県職員	0			
非常勤	7			2
内、県退職者	1			
内、県職員	0			
計	7			2
内、県関係者	1			0

③職員数(H19.4.1現在)(人)

正職員	1	正職員	正職員
内、県退職者	0	平均年齢	平均勤続年数
出向職員		53歳	25年
内、県職員			
臨時・嘱託	3		
内、県退職者	2	正職員平均年収	
計	4	2,900千円	
内、県関係者	2		

役員報酬支給対象者数	—	人
役員報酬支給対象者平均年齢	—	歳
平均役員報酬額	—	千円/年

【財務】

①損益状況(18年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	26,151
受託事業収入	5,442
補助金収入	16,880
自主事業収入	2,867
運用益収入	1
その他	961
経常支出 B	26,828
人件費	15,939
その他	10,889
経常損益 C=A-B	-677
経常外収入	
経常外支出	
当期損益	-677

②財務状況(18年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	2,523	27.6
固定資産	6,630	72.4
資産計	9,153	100.0
流動負債	426	4.7
短期借入金	0	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	0	0.0
負債計	426	4.7
基本金	5,310	58.0
剰余金	3,417	37.3
資本計	8,727	95.3
負債・資本計	9,153	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	中退共を利用		100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	16年度	17年度	18年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	22,338	18,631	16,880	生活衛生関係営業者に対する各種経営相談指導等事業
委託費	0	0	0	
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	16年度	17年度	18年度	16-17増減	17-18増減
健全性	自己資本比率	%	97.86	97.76	95.35	▲ 0.10	▲ 2.42
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	884.44	1,047.91	592.25	163.46	▲ 455.65
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	4,988	4,094	3,417	▲ 894	▲ 677
	経常利益率	%	▲ 0.61	1.00	▲ 2.59	1.61	▲ 3.59
	総資本利益率	%	▲ 1.72	2.85	▲ 7.40	4.57	▲ 10.25
発展性	経常収入額	千円	29,743	27,395	26,151	▲ 2,348	▲ 1,244
効率性	総資本回転率		2.83	2.85	2.86	0.02	0.01
	職員1人当たり経常収入	千円	5,949	6,849	6,538	900	▲ 311
	人件費比率	%	67.77	63.43	60.95	▲ 4.33	▲ 2.49

2 経営目標の達成状況

経営目標			16年度	17年度	18年度	19年度
経営改善指標	自主財源の確保(千円)	目標	1,675	3,050	3,000	3,000
		実績	1,182	2,480	2,867	
経営改善指標	管理費率 (%)	目標	19	18	18	18
		実績	20.3	21.2	22	
事業成果指標	クリーニング研修の受講率 (%)	目標	50	55	55	55
		実績	27.3	31.2	29	
事業成果指標	窓口相談件数(件)	目標	1,200	1,250	1,250	1,250
		実績	1,188	937	1,058	
	顧客満足度指数	目標	—	100	100	100
		実績	—	87.5	87.7	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

自主財源については、目標達成に今一步の水準にあるが、最大限の努力を図ってその確保に努めながら、効率的な運営により、健全な経営が損なわれることのないよう常に注意を払っている。

クリーニング研修事業については、19年度の受講率を上げるため、県の協力を得ながら、抜本的な対策を講じていくこととした。また、窓口相談件数は、上昇に転じたほか、融資決定率も大幅に伸びている。今後も顧客満足度の高い水準を維持するため、親切、丁寧な対応に努めることとしている。

4 総合評価 (計算書類等の資料による評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
・当期損失677千円であるが、収支計算では補助金の減少分を自主事業収入と人件費の削減で対応できている。主に減価償却費分が赤字となっている。	